

## 第5学年 総合的な学習の時間 年間学習計画（シラバス）

### 目標

地域や学校、児童の実態等に応じて、横断的・総合的な学習や児童の興味・関心等に基づく学習など創意工夫を生かした教育活動を行う。

- (1) 自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。
- (2) 学び方やものの考え方を身につけ、問題の解決や探究活動に主体的、創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。

### 身につけさせたい資質や能力は

- ・自分達の力で創り上げていく自主・自立的な態度を育てる。
- ・自分で感じ取ったことや調べたことをまとめて表現したり、伝えたりする力を育てる。
- ・社会の一員としての自覚の芽を養い、自分の役割を考える力を育てる。

### 学習の計画は・・・

月	学習すること	学習のねらい	時間
4 5	1. 元気大作戦 ・身体測定、健康診断・新体力テストを受けよう ・生活を見直そう	・健康診断、新体力テスト、生活態度の見直しなどを通して、「自分の健康」について考えることができる。	2
6	2. 平和について考えよう ・被爆体験者の話を聞こう	・戦争体験談を自分の活動に生かそうとすることができる	6
7 9	3. つくろうみんなの手で <野外活動> ・班づくりをしよう ・係分担をしよう ・決まりを考えよう ・出し物を工夫しよう	・野外活動という大きな行事を成功させるために、自分の役割を自覚し、各係の仕事、班長・副班長などの仕事を進んで果たすことができる。	6
10	4. 昔の暮らしを知ろう ・昔の食べ物を知ろう ・昔の食べ物を作って食べよう	・昔の食べ物を調べ、一銭洋食を作って食べる活動を通して日本の歴史や文化に触れることができる。	10
11	5. 船小プレイランドを成功させよう	・船小プレイランドに出す店を工夫して開くことができる。	4

1 2	6 . 昔の暮らしを知ろう ・ 昔の暮らしを調べよう	・ 昔の暮らしに興味を持ち、進んで調べることができる。	8
2 3	7 . 聴覚障害について知ろう	・ 聴覚障害を体験したり、聴覚障害者の生活について学習したりすることによって、聴覚障害のバリアフリーについて考えることができる。	4
合計時数		40時間	